

A 一般（長期履修含む）・留学生

受験 番号		氏 名		科 目	専 門 (論述テスト)	評 点	
----------	--	--------	--	--------	-------------	--------	--

- | | | | |
|---|----------|---|---------------|
| 1 | 藤原京 | 2 | 女御 |
| 3 | 寿永二年十月宣旨 | 4 | 同朋衆 |
| 5 | 宿場町と飯盛女 | 6 | 寛政異学の禁と昌平坂学問所 |
| 7 | 戊辰戦争 | 8 | 西南戦争 |

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

令和 8 年度大学院入学試験問題（所要時間 60 分）

修士課程 史学専攻 東洋史コース A 一般（長期履修含む）・留学生

受験 番号		氏 名		科 目	専 門（論述テスト）	評 点	
----------	--	--------	--	--------	------------	--------	--

※「留学生」受験者は、全て日本語で解答すること。

【設問】 下記の用語の中から 2 つを選び、歴史学の立場からその意義を論述しなさい。なお解答の冒頭に、解答する用語を明記すること。

- ① 北魏期の出土資料 ② 唐代の西域 ③ 大谷光瑞 ④ バクトリア ⑤ 柔然 ⑥ 敦煌壁画
- ⑦ 岳飛と秦檜 ⑧ 大元ウルス ⑨ 抗租と民変 ⑩ 改土帰流 ⑪ 洪秀全 ⑫ 大躍進政策

令和 8 年度大学院入学試験問題（所要時間 6 0 分）

修 士 課 程 史 学 専 攻 西洋史コース

A 一般（長期履修含む）・留学生

受 験 番 号		氏 名		科 目	専 門（論述テスト）	評 点	
------------	--	--------	--	--------	------------	--------	--

次の 2 問の両方に答えなさい。裏面を用いてもよい。

（選択した項目のアルファベットを、説明の左端にそれぞれ明記すること。）

1. 次の 8 項目のうち 3 つを選び、それぞれ 3 行程度で簡潔に説明しなさい。

- a. アウシュヴィッツ
- b. ヴェルサイユ体制
- c. カロリング＝ルネサンス
- d. グーテンベルク
- e. 工場法
- f. 三権分立
- g. 女性参政権
- h. ヨーロッパ連合（EU）

2. 次の 2 項目のうちどちらか 1 つを選び、その世界史的な意義を 1 0 行以内で論じなさい。

- a. アインシュタイン
- b. キング牧師

令和8年度大学院入学試験問題（所要時間60分）

修士課程 史学専攻 考古学コース

A 一般（長期履修含む）・留学生

受験 番号		氏 名		科 目	専 門（論述テスト）	評 点	
----------	--	--------	--	--------	------------	--------	--

下記の用語群のうちから2つを選び、それぞれ説明しなさい。

1. 坪井 正五郎 2. 大場 磐雄 3. 土 偶 4. 郡 家 5. 法隆寺
6. 山頂遺跡

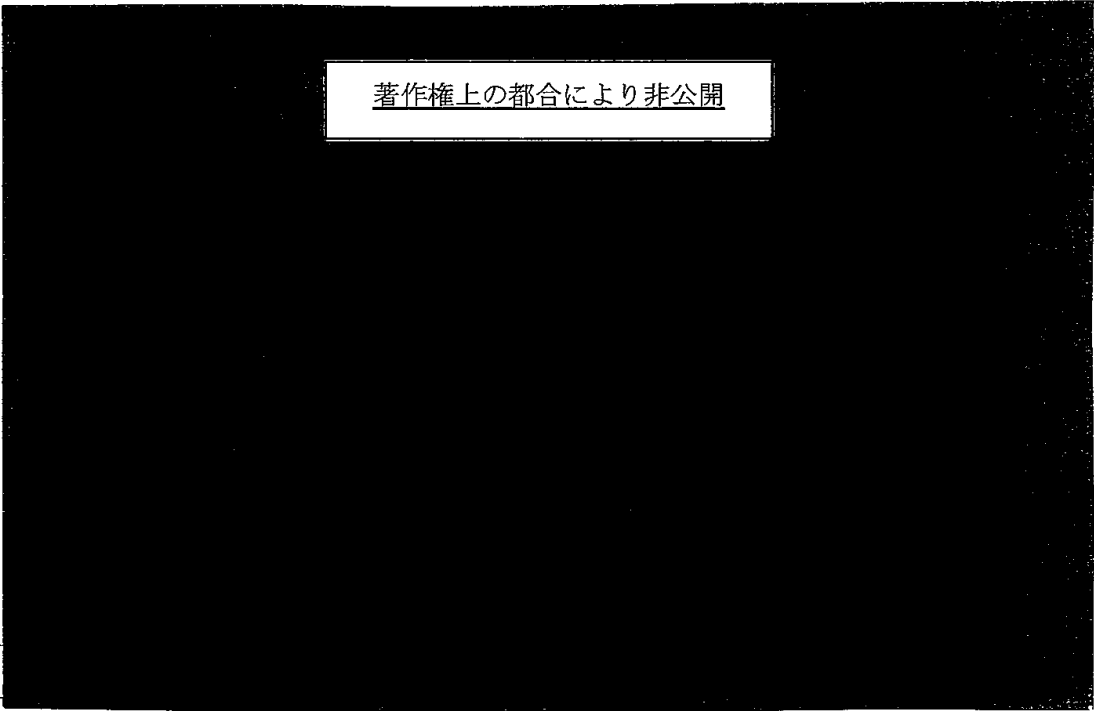
令和 8 年度大学院入学試験問題（所要時間 6 0 分）

修 士 課 程 史 学 専 攻 A 一般（長期履修含む）・留学生

受 験 番 号		氏 名		科 目	英 語	評 点	
------------	--	--------	--	--------	-----	--------	--

【辞書使用可、但し電子辞書は使用不可】

次の英文をわかりやすい日本語に訳しなさい。



著作権上の都合により非公開

典拠：Charles Van Doren, *A History of Knowledge: Past, Present and Future*, (New York: Ballantine Books, 1992).

令和 8 年度大学院入学試験問題 (所要時間 60 分)

修 士 課 程 史 学 専 攻

A 社会人（長期履修含む）

受 験 番 号		氏 名		科 目	小 論 文	評 点	
------------	--	-----	--	-----	-------	-----	--

修士課程で取り組みたいと考えている研究テーマについて、下記の項目にしたがって記しなさい。

1. 研究テーマの設定理由とその研究の意義
2. 重要と思われる先行研究の詳細
3. 重要と思われる史料（資料）の概要と活用法
4. 期待される研究成果

令和8年度大学院入学試験問題 (所要時間60分)

修 士 課 程 史 学 専 攻 日本史コース C 一般(長期履修含む)・留学生

受験 番号	氏 名	科 目	専 門 (論述テスト)	評 点
----------	--------	--------	-------------	--------

次の1～8のテーマのうちから2つを選んで論じなさい。論述の際、選んだテーマの番号を冒頭に明記しなさい。

- | | | | |
|---|----------|---|-----------|
| 1 | 薩位の制 | 2 | 刀伊の入寇 |
| 3 | 一揆 | 4 | 勘合貿易 |
| 5 | 禁中並公家諸法度 | 6 | 宝暦・天明期の文化 |
| 7 | 女性参政権 | 8 | 占領政策 |

This image shows a single sheet of white paper with horizontal blue or grey ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is no handwriting or other markings on the paper.

令和8年度大学院入学試験問題（所要時間60分）

修 士 課 程 史 学 専 攻 東 洋 史 コース C 一般(長期履修含む)・留学生

受験 番号		氏 名		科 目	専 門 (論述テスト)	評 点	
----------	--	--------	--	--------	-------------	--------	--

※「留学生」受験者は、全て日本語で回答すること。

【設問】 下記の用語の中から2つを選び、歴史学の立場からその意義を論述しなさい。なお回答の冒頭に、解答する用語を明記すること。

- ⑦「蘇湖熟すれば天下足る」 ⑧ 元朝と科挙 ⑨「十全老人」 ⑩ 袁世凱と日本 ⑪ 西安事件 ⑫ 出版と思想・宗教

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

令和8年度大学院入学試験問題（所要時間60分）

修士課程 史学専攻 西洋史コース C 一般（長期履修含む）・留学生

受験 番号		氏 名		科 目	専 門（論述テスト）	評 点	
----------	--	--------	--	--------	------------	--------	--

■次の2つの問いの両方に答えなさい。裏面をもちいてもよい。

1. 以下の6項目のうち2つを選んで、それぞれ3行程度で簡潔に説明しなさい。
（どの項目かわかるように、最初にa～fの記号を付すこと。）

- a. ヴェルサイユ体制 b. カタコンベ（カタコム） c. 活版印刷術
d. ゲルニカ e. 重商主義 f. 百科全書

2. あなたが修士課程で行う予定の研究テーマについて、テーマ、研究者名、重要な文献、史料、研究史における意義を明らかにしながら、10行以上で具体的に記述しなさい。

令和8年度大学院入学試験問題（所要時間60分）

修士課程 史学専攻 考古学コース C 一般（長期履修含む）・留学生

受験 番号		氏 名		科 目	専 門（論述テスト）	評 点	
----------	--	--------	--	--------	------------	--------	--

下記の用語群のうちから2つを選び、それぞれ説明しなさい。

1. 甲野 勇 2. 近藤義郎 3. 骨 鏃 4. 動物考古学 5. 薬師寺
6. 高石垣

令和8年度大学院入学試験問題（所要時間60分）

修士課程 史学専攻

C 一般（長期履修含む）・留学生

受験 番号		氏 名		科 目	英 語	評 点	
----------	--	--------	--	--------	-----	--------	--

【辞書使用可、電子辞書使用不可】

次の英文（1）（2）のうちどちらか一方を選び、全文を日本語に翻訳しなさい。
なお、訳文は、解答用紙を用い、冒頭に選択した英文の番号を付してから記すこと。

（1）

著作権上の都合により非公開

（2）

著作権上の都合により非公開

典拠：『英文 詳説日本史』（山川出版社、2024年），（1）19頁 & （2）335-336頁。

C 社会人（長期履修含む）

1. 研究テーマ設定の理由と研究の意義
2. 重要と思われる先行研究の詳細
3. 重要と思われる史料（資料）の概要と活用法
4. 期待される研究成果